

## 「学校サーバー」のバージョンを上げる方法

「学校サーバー」を新規に使うときには説明書のとおり、インストールすれば使えるようになるが、すでに「学校サーバー」を利用して、ネットワークカードの設定やユーザーの設定などが、ディスクパーティションの `varhome` にある場合には、新しい「学校サーバー」を手に入れ、そのまま走らせても新しいバージョンの更新内容が反映されない。このようなユーザーの設定を保持したまま「学校サーバー」のバージョンを上げる方法について記述する。

注) `varhome` のパーティションは「学校サーバー」のデスクトップのディスクアイコン(弁当箱のような四角)の右下に緑色の三角がついているもの。

「学校サーバー」での操作になるが、画面の下のツールバーの中の「画面に貝が張り付いているアイコン」を1回クリックする。

しばらくすると、黒い窓(シェル Konsole)が開かれ、[knoppix@ttyp0\[knoppix\]\\$](#) とプロンプトが出る。そこで、**su** とタイプインすると、[root@ttyp0\[knoppix\]#](#) というプロンプトがでる。ここから2つのリナックスのコマンドをタイプインする。

```
rm -rf /ramdisk/varhome/home/sample
```

また、プロンプトが出て戻るので、さらにもう一度

```
rm -rf /ramdisk/varhome/var/www/user
```

プロンプトに戻ったら、**exit** を2度タイプインすればコンソール画面は閉じられる。その後、ツールバーの左端のKマークのアイコンをクリックしてログアウトし、一旦「学校サーバー」を終了させる。

次に、バージョンアップされた新しい「学校サーバー」をCDROMにセットしてもう一度起動させれば(電源を入れれば)更新が完了する。